

# 観光・特産品で検定

一般社団法人「日本販路  
コーディネート協会（東京  
都）は、各地の伝統工芸品、  
農産物など特産物や観光に  
関する知識を問う「全国観  
光特産検定」を6月に創設  
する。同協会は地方の特産  
品を都市部に売り込むため  
コンサルタント養成などに  
取り組んでおり、検定制度

## 6月から実施

も人材育成の一環という。  
検定は1〜4級に分か  
れ、郷土料理や駅弁、民芸  
品などに関し出題。最も易  
しい4級は「カキの生産量  
トップの県は」などの基本  
知識を、1級では流通や旅  
行業者の受験も想定し各地  
域の歴史文化やマドケティ  
ング一般の知識も問う。解

答は選択式で100点満  
点。70点以上で各級の「観  
光特産士」に認定される。

2010年度は6月13日  
と11月28日、札幌、東京、  
大阪など全国8会場で3級  
と4級の試験を行う。11年  
度からは1〜4級の試験を  
年2回実施。受験料は3千  
〜8千円で、6月の初回の  
み一律2800円とする。

問い合わせは同協会 ☎0  
3・555988・688988。